※令和３年度以前入学生用

学校番号	２０２

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「地理Ｂ」（東京書籍）						
副教材等	「改定　新編地理資料」（東京法令出版株式会社） 「改訂　Winning COM.-PASS　地理の整理と演習」（東京法令出版株式会社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界の各地域を横断する視点に立つ。
・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・地域ごとの違いや共通性を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

２　学習の到達目標

・諸資料に親しみ、地理的思考力を培う。
・現代世界の地理的事象を系統地理的に，現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察する。
・現代世界の地理的認識を養うとともに，地理的な見方や考え方を培い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的事象を系統地理的に、また現代世界の諸地域を、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識や地理的見方・考え方に関する関心と課題意識を高めたか。それを意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きるための責任を果たそうとしたか。	現代世界の地理的事象から課題を見い出し、それを系統地理的に、また歴史的背景を踏まえて地誌的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断しようとしたか。	地図や統計、画像等の諸資料を収集し、有用な情報を選択・活用することを通して、地理情報や地図の活用に関する技能を身につけたか。仮説を検証し、まとめ、発表する等の技能を身につけたか。	地図の有用性を理解し、地図の活用に関する地理的技能を理解し，身につけたか。 現代世界の諸事象を系統地理的に考察する方法と現代世界の諸地域を地誌的に考察する方法を理解し、身につけたか。 現代世界に関する地理的認識や地理的な見方・考え方を理解し，身につけたか。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

期 学	単元	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地図と地理的技能	・世界観の変化と地図 ・地球儀と世界地図 ・地理情報の地図化 ・地図の活用 ・身近な地域の調査	○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ ○	○ ○ 	a:地球儀ソフトや災害時に活躍する地図等を例に，地理情報の有用性について積極的に理解しようとしたか。 b:身近な地域の特色について追究・考察した過程や結果を通して，生活圏規模の地域的特色を捉える視点や方法を考察したか。 c:身近な地域の特色について，地形図や統計地図，文献等を利用し，追究・考察した過程や結果を比較・関連づけて報告書にまとめたり，発表したりできたか。 d:世界規模の地理的な追究・考察をする際に，世界地図の適切な利用方法を理解し，その知識や概念を身につけたか。	定期考査 ワークシート
2学期	現代世界の系統地理的考察	・自然環境 ・資源と産業 ・人口と村落・都市 ・生活文化と民族・宗教	○ ○	 ○ ○ 	○ ○	 ○ ○ ○	a:地球規模で進行する様々な問題について理解を深めるとともに，世界的視野で捉える視点や方法を身につけようとしたか。解決に向けた国際的な取り組みを理解するとともに，持続可能な社会に向け参画する意識を高めたか。 b:現代世界の様々な問題について，世界的視野から，それぞれの地域的特性について理解するとともに，どのような背景があるかを考察できたか。また，グローバル化に伴う変容について考察できたか。 c:世界を映す多様な写真を活用し，その分布について自然環境や伝統文化と関連づけて考察する技能を身につけたか。 d:世界の地域や国々について基礎的・基本的な知識や概念を習得できたか。	定期考査 ワークシート

※令和３年度以前入学生用

	現代世界の地誌的考察	・現代世界の地域区分 ・現代世界の諸地域 ・現代世界と日本	○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	 ○ ○	a:「持続可能な農業の育成」の事例において，日本がかかえる地理的な諸課題を探究しようとしたか。解決の方向性や将来の国土のあり方等について積極的に展望しようとしたか。 b:日本がかかえる地理的な諸課題について，生徒が主体的にその形成要因を考察したか。 c: 現代世界における日本の特色について多面的・多角的に考察する過程で，これまでの地図・系統的・地誌的学習で身につけた技能・知識を活用できたか。 d:日本がかかえる地理的な諸課題を探究する過程において，主体的に課題を設定して探究し発表するという過程を理解し知識を身につけたか。	定期考査 ワークシート
3学期	現代世界と日本	〔主題学習〕 ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	 ○	 ○	 ○ ○ ○	○ ○	a:現代の諸課題を、世界・地域性と結び付け地理的観点に基づいて意欲的に追究しようとしている。 b:現代の諸課題を、世界・地域性と結び付け地理的観点から考察し適切に表現している。 c:現代の諸課題を、世界・地域性と結び付け地理的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:現代の諸課題に関する知識を身に付けている。	定期考査 レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。